

北栄町立小・中学校転任新任教職員着任式

この度、転任あるいは新採用で着任された教職員のみなさん、ようこそ北栄町へ。

特に新任のみなさんは、不安なことが多いと思いますが、校長先生をはじめ、先輩の先生に相談しながら、一日でも早く慣れていただきたいと思います。

さて、令和8年度がスタートしました。「住みたくなるまち 住み続けたくなるまち」をテーマに、今年度は、青山剛昌ふるさと館や中央公民館大栄分館の建設など大事業が集中し、前年度より、金額にして約31億円、率にして約29%増の過去最大の予算となっています。

その中でも教育関係では、施設等の改修や修繕が必要なものについては、早急に対応が必要な予算は計上しました。また老朽化した校舎の耐力度調査を実施し、今後の改修等の方針を定めるよう計画しました。不登校、いじめ等の対策としては、校内教育支援センターの配置やフリースクールへの支援などで対応していきます。また大栄小学校の新一年生は、モデル事業として、現在の30人学級より、さらに少ない児童数での取り組みを行うよう計画しています。また、給食費については、保護者の負担軽減を継続して実施していきます。なお、猛暑から子どもたちの生活を守るため、体育館に空調設備を整備するよう、まずは今年度1か所を実施していくよう考えています。

このように「未来を担う子どもたちの健やかな成長を支える取り組み」を充実してまいりますので、教育現場ではしっかりと子どもたちと向き合って、育てていって

ただきますようよろしく申し上げます。

縁あって、この北栄町に着任されました。北栄町の子どもたちが夢や志しを持って学校生活がおくれるよう、毎日、学校に来るのが楽しくなるようなそんな学校になるよう、よろしくお願ひ申し上げ、着任式にあたってのごあいさつといたします。

令和8年4月2日

北栄町長 手嶋俊樹